



平成17年  
12月5日号

No.30

●毎月5・15・25日発行

# 広報 かもがわ

●編集発行・鴨川市総務部市長公室  
広報広聴係

●電話・04(7093)7827

●FAX・04(7093)7850

●住所・〒296-8601 鴨川市横渚1450

●ホームページ  
http://www.city.kamogawa.lg.jp/



南関東地域で  
大地震が  
発生!

## 本番さながらに 市の「防災訓練」



落ち着いて行動を一。訓練会場に避難する地区防災会の皆さん



衛星を使った仮設電話は災害時に役立ちます



県の警察第3機動隊が初参加。迅速な救助訓練を披露しました



平成17年の第4回市議会臨時会が11月29日(火)に行われ、平成17年度一般会計補正予算など計7件を、原案どおり可決しました。

■**専決処分の承認**  
台風11号の接近に伴う災害復旧費や公共施設のアスベスト対策費3169万円

### 専決処分の承認など7件を可決 11月29日の臨時市議会

平成17年の第4回市議会臨時会が11月29日(火)に行われ、平成17年度一般会計補正予算など計7件を、原案どおり可決しました。

■**専決処分の承認**  
台風11号の接近に伴う災害復旧費や公共施設のアスベスト対策費3169万円

平成17年の第4回市議会臨時会が11月29日(火)に行われ、平成17年度一般会計補正予算など計7件を、原案どおり可決しました。

■**専決処分の承認**  
台風11号の接近に伴う災害復旧費や公共施設のアスベスト対策費3169万円

平成17年の第4回市議会臨時会が11月29日(火)に行われ、平成17年度一般会計補正予算など計7件を、原案どおり可決しました。

■**専決処分の承認**  
台風11号の接近に伴う災害復旧費や公共施設のアスベスト対策費3169万円



地震で怖いのは火災。放水訓練にも力が入ります



消火器のノズルをしっかりと握って「それ、噴射！」

【太海区】**安房ラーニングセンターに700人**

市の「防災訓練」が11月13日、太海地区のJOSAI安房ラーニングセンターで開催されました。震度6強の東海地震を想定したこの訓練には、同地区の防災会や児童・園児の皆さん、各機関の関係者など約700人が参加。初期消火や応急救護、負傷者の救出に、真剣な表情で取り組みました。南関東地域は、大地震が発生する確率が高く、その予知が非常に難しいといわれています。市では万一の事態に備え、このような訓練を各地区で行うほか、消防車両の更新、各種団体との防災協定などを通じて、安心して暮らせるまちづくりに努めています。皆さんも、非常持ち出し品の確認など、身近な防災対策を進めておきましょう。

### 進む! 災害に強いまちづくり

災害に強いまちづくりには、地域や事業所の皆さんと行政の連携が不可欠です。そこで市では、このほど、消防タンク車1台を購入しました。車両は第1支団第7分団1部(広場地区)に配備されます。さらに、今年度内には、消防ポンプ車2台(吉尾・小湊地区)と小型動力ポンプ付積載車2台(清澄・四方木地区)も更新予定。消火活動の効率化に役立てられます。

また市では、友好交流都市の荒川区・板橋区をはじめ、市内外の団体・医療機



火災シーズンに活躍

### 女性消防隊員を募集

市消防団では、女性消防隊員を募集しています。女性消防隊は防火・防災意識の啓発活動をはじめ、災害時に備えた救命救急訓練を行うなど、地域住民の生命や財産を守る重要な役割を担っています。活動の内容など詳しくは、市消防防災課(☎7093)7833)へ。

### 「落語会」で南房総の魅力再発見

12月17日(土)午後1時30分からJOSAI安房ラーニングセンター。落語を通じて南房総の魅力を再発見。出演は古今亭駿菊ほか。入場は無料。申し込みは城西国際大学(☎0475(55)8800)。先着150人。

### 各家庭で変わります 非常持ち出し品の中身



「いざ」という時に避難生活を支えるのが「非常持ち出し品」です。一般に必要なとされるのは、食料・飲料水(約3日分)のほか懐中電灯、ラジオ、医薬品、ライター、ローソク、ナイフ、衣類、毛布、運動靴などですが、家族の人数や構成によって、これらの数量や種類が変わってきます。赤ちゃんや高齢者がいる世帯では、ほ乳瓶やおむつ、眼鏡、常備薬などを必要に応じて加えておきましょう。

平成17年12月5日号

として保存しましょう